

単元名

場面をくらべながら読み、感想を書こう
「ちいちゃんのかげおくり」

第3学年

1 単元の目標

- (1) 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、語彙を豊かにする。(知識及び技能)
- (2) 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。(思考力・判断力・表現力等)
- (3) 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像する。(思考力・判断力・表現力等)
- (4) 登場人物の気持ちや様子の変化について、進んで場面の移り変わり結び付けて具体的に想像し、学習課題に沿って、物語を読んだ感想をまとめようとしている。(学びに向かう力、人間性等)

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、語彙を豊かにすることができる。	①文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。 ②登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像することができる。	①登場人物の気持ちや様子の変化について、進んで場面の移り変わり結び付けて具体的に想像し、学習課題に沿って、物語を読んだ感想をまとめることができる。

3 指導と評価の計画 (全 11 時間)

時間	学習活動	評価規準 (評価方法)		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	・「ちいちゃんのかげおくり」を通読する。 ・「ちいちゃんのかげおくり」を読んで感じたことを書き、友達と交流する。	① (観察)	① (観察・ノート・ICT)	
2	・単元のゴールを確認する。 ・学習計画を立てる。			
3	・1 場面の時、場所、登場人物、様子を教科書から探す。 ・1 場面で心に残った場面や文を書く。 ・選んだ場面の理由や、登場人物の心情を考える。	① (観察・ノート・ICT)		

A 子どもが「自分たちで学ぶ」授業
・「ラーニング・マウンテン」を活用し、教師が単元のゴールを提示し、その達成に向けてどのような活動が必要かを児童とともに考える。

4 本 時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 場面の時、場所、登場人物、様子を教科書から探す。 ・ 2 場面で心に残った場面や文を書く。 ・ 選んだ場面の理由や、登場人物の心情を考える。 		② (観察・ノート・ICT)	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 場面の時、場所、登場人物、様子を教科書から探す。 ・ 3 場面で心に残った場面や文を書く。 ・ 選んだ場面の理由や、登場人物の心情を考える。 		② (観察・ノート・ICT)	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 場面の時、場所、登場人物、様子を教科書から探す。 ・ 4 場面で心に残った場面や文を書く。 ・ 選んだ場面の理由や、登場人物の心情を考える。 		② (観察・ノート・ICT)	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5 場面の時、場所、登場人物、様子を教科書から探す。 ・ 5 場面で心に残った場面や文を書く。 ・ 選んだ場面の理由や、登場人物の心情を考える。 		② (観察・ノート・ICT)	
8 9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物語全体を読んで、どのような気持ちになったかを短い言葉で書く。 ・ 場面を比べて、心に残った場面や文を選ぶ。 ・ 選んだ場面や文から考えたことを文にまとめる。 		① (観察・ノート・ICT)	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物語を読んで考えたことを、クラスの友達に伝える。 			① (観察・ノート・ICT)
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物語を読んで考えたことを、6年生に伝えて、アドバイスをもらう。 ・ 単元の振り返りをする。 			① (観察・ノート・ICT)

4 本時案（4／11）

(1) 本時の目標

- ・ 2 場面の登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像することができる。

(2) 本時の展開

時	○学習活動 ・ 児童の反応	◇留意点 ☆評価
導 入	<p>○前時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様子や気持ちを見つけるには、会話文や地の文に注目するとよい。 <p>○本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>めあて：2 場面の様子から心にのこった場面を見つけよう。</p> </div>	<p>◇どのようなところに注目して見つけたのかを発表させる。</p>
展 開	<p>○ 2 場面の時、場所、登場人物、様子を見つけて書く。</p> <div style="background-color: #00aaff; color: white; padding: 10px; border-radius: 15px; margin: 10px 0;"> <p>C 子どもが安心して、進んで取り組める授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の学習ペースに合わせて、ワークシートを選択させる。 ・ ICT 機器を使用する際、音声入力も活用できることを伝える。 </div> <p>○ 1 場面と 2 場面の様子の変化を比べる。</p> <p>○ 2 場面で自分が心に残った場面や文を選び、その時の主人公の気持ちを考えて書く。</p> <p>○ 選んだ場面や文について、友達と交流する。</p>	<p>◇ワークシートを、紙媒体かICT機器 (Tomolinks) のどちらで書くのかを選択させる。</p> <p>◇地の文から、大きく変わっているところはどこかに注目させる。</p> <p>◇選んだ場面や文から、主人公の気持ちが分かる文を見つけて考えるように伝える。</p> <p>☆ 2 場面の登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像することができる。(ワークシート・観察・発言)</p>
終 末	<p>○本時の振り返りをする。</p>	<p>◇自分ができたことや学習のしかたで気付いたことなど、振り返りの視点を明確にしてワークシートに記入させる。</p>

5 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に係る授業改善のポイント

○ICT を活用した学習スタイルの工夫

- ・ 単元内の授業において文字を書くことが苦手な児童について、ICT 機器を活用し自分の考えを書く時間を確保できるようにする。
- ・ 振り返りの視点を明確にして、書いた内容を ICT 機器に残すことで、友達の考えと比べ、自分の学習の調整を図れるようにする。